

# 哲學研究

第貳卷 第貳冊

第十號

大正六年二月一日發行

- 周易に見えたる倫理説(五則)……文學博士 高瀬武次郎  
個人的差異に因由する學校組織の新運動と將  
來の學校組織……文學士 田中廣吉  
聯想反應作用の速度發達の經路及び其の標式……  
……文學士 樽崎淺太郎  
自覺に於ける直觀と反省(承前)……文學博士 西田幾多郎  
學界近況……  
彙報……

京都帝國大學文學科大學內

京都哲學會

にすべしといふ。該文庫は一般社會に向つて通俗的なる興味本位  
實益中心の學術的讀物を提供せんがために公刊するものにして全  
部の豫約を申込むものには、學術普及のため實費を以て配布すべ  
しと。詳細は東京上駒込心理學研究会に問合はさるべし。

### 寄贈 書籍 雜誌

靈光錄  
文學士 栗原基 著  
東京麹町區平河  
町五 洛陽堂

自然科學者としてのゲエテ 小川政修 著 同  
近代音樂家詳傳 ロマン・ローラン 著 同  
尼崎喜八 譯  
基督の教訓及人格 柏井 園 著 東京小石川區櫛  
木町六 北文館  
心理研究、六々雜誌、東洋哲學、東亞之光、早稻田文學、第三  
帝國、學校教育、教育、内外教育評論、普通教育、小學研、教  
育研究、教育界、信濃教育、宮城教育、丁酉倫理會講演集、神學  
之研究、東京教育、三重教育、愛媛教育、佐賀教育、藝備教育、

### 前 號 目 次

セザンヌ	文學士 植田 壽藏
美學の基礎に就ての考察	文學博士 深田 康算
探究の態度と安立の態度	文學博士 姉崎 正治
自覺に於ける直觀と反省(承前)	文學博士 西田 幾多郎
琉球過去の文化と教育	平内房次郎
彙報——新著紹介	

會 告

一、本會へ入會希望ノ方ハ直接本會宛テニ御申込被下度候  
 一、會員ニシテ轉居セラレタル節ハ直チニ其旨御報知被下度候  
 一、會費ハ振替口座大阪參〇六六參番、京都哲學會宛テニ御拂込被下度候  
 一、本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・交換雜誌等ハ凡テ本會宛テニ御發送被下度候

京都帝國大學  
 文科大學内  
**京都哲學會**  
 振替口座大阪參〇六六參番

定 價

冊	冊	冊	冊	冊
一	六	十二	一	一
冊(前金)	冊(前金)	冊(前金)	冊	冊
金壹圓貳拾錢	金壹圓貳拾錢	金貳圓四拾錢	金拾圓	金拾圓
不	不	不	不	不
中	中	中	中	中
受	受	受	受	受
稅	稅	稅	稅	稅

註 文 規 定

◎會員にあじざる講讀者の御注文及び廣告に關する件は寶文館へ御申込下され度候  
 ◎本誌の御注文はすべて代金郵稅共前金にて御送り下さるべく候  
 ◎振替貯金にて御送金は(東京二八〇番)寶文館宛に願上候  
 ◎前金切れの場合に帶封に「前金切」の印章捺捺致すべくに付直に御拂込下され度候  
 ◎見本御入用の場合は金貳拾錢御送り下され度候  
 ◎特に請求書及領收書等を要する場合は郵券三錢御送付下され度候

大正六年一月二十八日印刷納本  
 大正六年二月一日發行  
 第十一號 第貳卷  
 第貳冊

不許複製  
 禁轉載

編輯者 京都帝國大學文科大學内  
 京都哲學會  
 右代表者 寶嚴方治  
 發行者 大葉久吉  
 印刷者 青柳十一郎  
 印刷所 秀英舎第一工場

發行所 東京日本橋區本石町三丁目  
 (振替口座東京二八〇番) 寶文館

發賣元 東京市日本橋區本石町三丁目  
 大阪市東區淡路町四丁目 寶文館

賣捌所 (東京) 東京堂、東海堂、北隆館、  
 良明堂、上田屋 (大阪) 盛文館  
 (京都) 寶文館 (神戸) 寶文館